

受付番号：2019-1-756

課題名：高血圧性脳出血の転機予測因子に関する疫学研究

1. 研究の対象

2010年01月01日から2019年12月31日までの期間に高血圧性脳内出血を発症して当院へ入院された成人の方

2. 研究期間

2020年01月（倫理委員会承認後）～2024年03月

3. 研究目的

高血圧性脳出血の転機予測因子を明らかにする。

4. 研究方法

一次脳卒中センターにおける急性期の状態ならびに患者背景と、慢性期における転機について、因果関係の有無および強さを、機械学習の手法によって検出する。

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：既往歴、生活背景、脳出血による症状の程度、カルテ番号 等

6. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

7. 研究組織

東北大学病院（研究責任者：富永悌二）

大崎市民病院（研究責任者：吉田昌弘）

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局

氏名：園部 真也

所属：東北大学病院 脳神経外科

電話：022-717-7230

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町1番1号

研究責任者

東北大学 大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経外科学分野 富永 悌二

研究代表者

東北大学 大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経外科学分野 富永 悌二

◆個人情報の利用目的の通知に関する問い合わせ先

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「8. お問い合わせ先」

※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

＜人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の1(3)＞

- ①利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を容易に知り得る状態に置くこと又は請求者に対して通知することにより、当該研究機関の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする医学系研究に関する倫理指針 第6章第16の2(1)>

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合